

平成26年 南中学校入学式 来賓祝辞

本日は、おめでとうございます。
来賓として、市議会議員の副議長の金子様、市議会議員の井川様、鈴木様もお見えですが、代表して、小暮が祝辞を述べさせていただきます。

祝辞

本日、ここに入学式を迎えられた皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの入学を心からお祝い申し上げます。

これから3年間、新しい友と共に、この南中学校で、より多くの知識と、より健康な体と心を育てていただきたいと思います。

中学生の時は、知識も体も心も大きく成長する時であります。

これからの人生に大切な基礎が作られる時期でもあります。

夢を持ち、目標に向かって、一日一日を一生懸命頑張ることによって、多くのことを学び、より丈夫な体や豊かな心が作られ、素晴らしい中学校生活を送れるものと思います。

先生、お父さん、お母さんや家族の多くの方が、皆さんの成長を何よりも喜び、応援しております。

そして、皆さん1人1人には、この世界で、一番大切に思っている人がいるのだ、ということ肝に銘じて置いて欲しい、と思います。

今年の2月には、ソチで冬のオリンピックが開催され、メダルの数は8個と、長野オリンピックの10個に次ぐ多さでした。

皆さんは、ソチのオリンピックを見てどの様なことを感じたでしょうか。

私は、目標を持ち、続けてきたアスリートの努力に感銘をうけました。

ジャンプ銅メダリスト葛西選手は、オリンピックの後に、ギネス世界記録を授与されております。冬季5輪7大会出場と41歳最年長メダリストです。

皆さんには、色々な能力と可能性が備わっております。それを生かすためには、夢と目標をもって、日々努力することが最も大切です。『千里の道も一歩から』の諺もあります。

これからの人生を、より充実できるように、今を大切に、これからの中学校生活を、一杯、頑張ってくださいと願っております。

最後になりますが、新入生の皆さんの、「人生のオリンピック」の金メダルを期待し、祝辞いたします。

本日は、誠におめでとうございます。

平成26年4月8日
佐野市議会議員 小暮博志